

生き物 カレンダー

12月、1月、2月
に見られる代表的な
生き物を月ごとに昆虫、植物、野鳥の
順に並べています。



ホソミオツネトンボ (12月)
12月頃～3月まで見られる。
成虫で冬越しするトンボで、
コナラ等の枝につく。



フユノハナワラビ (12月)
シダ植物の仲間。日当りの良
い草地などにあり、観察の森
はノウサギの丘で見られる。



シロハラ (12月)
冬鳥として飛来。地面で落ち葉
をひっくり返しミミズや昆虫等
を探している姿を見かける。



ナミテントウ (1月)
テントウムシの多くは成虫で冬
越しする。ウロの中等で見つ
かるが、晴天時は飛ぶ事がある。



ツバキ (1月)
冬に咲く花。蜜を求めてメジロやヒ
ヨドリがやってくる。サザンカと違
い、花びらはまとまって落ちる。



アオジ (1月)
冬鳥として飛来。ヤブの中から
「チチ」と強めに鳴く。オス
は黄色が濃い。



ウラギンシジミ (2月)
成虫で冬越しする。ツバキや
ヒサカキ等の常緑樹の葉の裏
にすることが多い。



ロゼット (2月)
タンポポなどが行なう冬越し
の形。葉が重ならないように、
放射状に広げ日光をあびる。



トラツグミ (2月)
冬鳥として飛来する。ヤブの中など
暗いところが好きで、なかなか姿を
現さない。出会えたらラッキー♪

木育担当の「木になる」おもちゃ

「ハウス」「ツリー」「ツリーブランチ (木の枝)」

木育ひろばの大きな窓から森の景色を楽しんでいる方、たくさんいらっしゃいますね。
その大きな窓の下に今年の7月新たな木のおもちゃが登場しました。どれも「きっころ」
という玉を使って転がして遊ぶおもちゃです。向かって左から「ハウス」「ツリー」「ツ
リーブランチ」がモチーフとなっている3部作。

製作はAPN WOOD WORKS 吉竹宏泰さん (兵庫県篠山市)



左側の「ハウス」はいろんなからくりを詰め込んでいます。そのからくりには「すりこ木棒」
と「すり鉢」のモチーフの仕掛けがあります。すりこ木棒を回して玉を転がします。

生き物ぴっくあっぷ

バッタの原の生き物紹介

～ 冬はノウサギの巻 ～

春からご紹介して来たバッタの原の生き物たち。冬は哺乳類のノウサギです。
通年を通して見られる生きものですが、警戒心がとても強く、年に1、2回見られる程度です。

捕食者を見つける大きな目と、発達したバネのような後ろ脚、そして小さな音も聞き逃さない長い耳。
これらを総動員してオオタカやヘビ、フクロウ、イタチから身を隠して生活しています。



幼稚園や小学校で飼育している様な、フワフワな毛で丸い体のペット用に品種改良されたカイウサギとは違い、とても引き締まった体をしています。

ノウサギは穴を掘らないウサギで、昼間は草藪の中でじっとして、夜になると活発に活動します。
主な食べものはバッタの原に生えている草や茎、たまにバッタなどの昆虫も食べるようです。

冬の今なら気温が低いので野原を歩くと、ノウサギのいた痕跡が見つかります。
それは、親指の爪位の大きさで、形は丸型、色は灰色か黒か白。ガイドで子ども達と一緒に探す時のヒントとして出題すると「あったー」「見つけたー」と嬉しそうな声が上がります。
この丸いものは、ノウサギのフン。(えー！の声)
冬の時季、フンはカラカラに乾いています。

フンを割ってみると、中は草の繊維でいっぱい草の香りがします。
ノウサギは草の種も一緒に食べているので、時には種も消化されずに排出されます。

雪が降った日は、大チャンス！バッタの原にノウサギが駆け回った足跡が残っているのが見られます。

冬の野原でノウサギの落し物、足跡を探してみてね。



(文 / 自然解説員 金久)



【12・1・2月の主催行事】

冬のイベント情報



牛久自然観察の森
季刊情報誌



森のしんぶん

冬号 No277

野鳥観察会

葉っぱが落ち野鳥が見やすくなるため、初めての方にもオススメのシーズンです♪

バードウォッチング

12/16日 1/20日 2/17日

園内と園外の田んぼと小野川沿いの約3キロの多様なコースを2時間かけてゆっくりと歩きます。

- 時間：午前9時～11時
- 対象：一般
- 参加費：無料
- 備考：双眼鏡の無料貸出有り。
雨天、強風時は中止。
- 協力：牛久とりの会



新春小野川探鳥会 1/6日

小野川沿いをメインに散策します。田畑に集まる小鳥や猛禽類、水辺に集まる野鳥に期待できます。

- 時間：午前9時～11時
- 対象：一般
- 参加費：300円（保険代）
- 定員：20人
- 集合場所：ネイチャーセンター前
- 申込み：電話にて事前予約
- 備考：双眼鏡の無料貸出有り



小学生対象

冬の昆虫観察会 12/23日

冬越しをしている隠れ上手な昆虫のを見つけ方や生態を分かりやすく解説し、実際に昆虫を観察します。

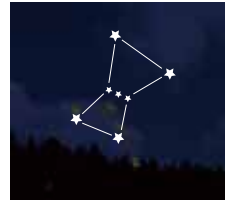
- 開催時間：午前9時30分～10時30分
- 対象：小学生とその保護者
- 参加費：小学生1人につき300円
- 定員：30人
- 集合場所：ネイチャーセンター前
- 申し込み：電話にて事前予約
- 備考：雨天時中止



冬の星空観察会 1/12日

冬の星座、月、M42 オリオン大星雲などなど冬の星空を本格的な天体望遠鏡を使って星空観察会を行います。

- 開催時間：午後5時～7時
- 対象：小学生、中学生とその保護者
- 定員：20組40名
- 参加費：無料
- 集合場所：牛久自然観察の森ネイチャーセンター
- 申込み：電話にて事前申し込み
- 備考：雨天は室内でスライド鑑賞や星座クイズを予定
- 協力：こども星見隊



木のおもちゃで体験

手織り体験教室 2/10日

木のおもちゃ「織り機」で布を織ってみましょう。糸が布になる面白さがあります。ドイツ製の毛糸でコースターサイズのを完成させます。自宅に戻ってからも引き続き遊べるよう、糸の綴じ方など基本動作をわかりやすく教えます。

- 開催時間：1回目 午前10時～11時 2回目 午後1時～2時
- 対象：5歳以上の子どもとその保護者
- 参加費：1組2,500円（織機含む） 定員：各回5組
- 集合場所：ネイチャーセンターレクチャー室
- 申し込み：電話にて事前予約 講師：SoundGiftShop 音賜 三浦ちよ子さん



観察の森の哺乳類たち

牛久自然観察の森では、モニタリング1000の中・大型哺乳類の調査のため、獣道に赤外線カメラを設置しています。調査期間の5月～11月に撮影できた生き物をご紹介します。下記の動物以外にネズミ等も撮影されています。



ノウサギ
撮影回数 27回



タヌキ
撮影回数 16回



ハクビシ
撮影回数 4回



イタチ類
撮影回数 1回



イベント情報は
公式HPでも
ご覧頂けます

申し込み & お問い合わせ 029-874-6600

開園時間 9:00～16:00 (2月～10月は16:45迄)

休園日 12月:3日(月)、10日(月)、17日(月)、25日(火)、26日(水)、29日(土)、30日(日)、31日(月)
1月:1日(火)、2日(水)、3日(木)、7日(月)、15日(火)、16日(水)、21日(月)、28日(月)
2月:4日(月)、12日(火)、13日(水)、18日(月)、25日(日)